

管内地域銀行の令和4年3月期決算の概要

1. 損益の状況

- 令和4年3月期の当期純利益は、債券等関係損益の減少があったものの、資金利益及び役務取引等利益の増加や、与信関係費用の減少等により、前年同期比+29.64%の増益。

(単位：億円)

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比	
				増減額	増減率
業務粗利益	13,104	12,573	12,955	+382	+3.04%
資金利益	10,658	10,610	10,887	+277	+2.61%
役務取引等利益	1,969	2,040	2,237	+197	+9.66%
債券等関係損益	269	▲316	▲445	▲128	▲40.53%
うち、債券等償却(※)	▲40	▲20	▲8	+12	+59.56%
経費(※)	▲8,744	▲8,695	▲8,477	+218	+2.50%
実質業務純益	4,360	3,877	4,478	+600	+15.49%
コア業務純益	4,091	4,194	4,923	+729	+17.38%
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	3,903	4,003	4,866	+862	+21.55%
与信関係費用(※)	▲1,193	▲1,491	▲926	+565	▲37.91%
株式等関係損益	391	803	426	▲377	▲46.90%
うち、株式等償却(※)	▲135	▲36	▲49	▲13	▲35.91%
当期純利益	2,502	2,135	2,769	+633	+29.64%

※ 債券等償却、経費、与信関係費用及び株式等償却については、正の値は益を、負の値は損を表す。

(参考)

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比	
				増減額	増減率
預金(末残)	110.1兆円	120.4兆円	124.9兆円	+4.4兆円	+3.70%
貸出金(末残)	82.7兆円	86.1兆円	89.2兆円	+3.1兆円	+3.64%

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は前年同期に比べ増加し、不良債権比率も上昇。

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比
不良債権額	12,858億円	14,394億円	14,979億円	+585億円
不良債権比率	1.53%	1.65%	1.66%	+0.01ポイント

3. 自己資本比率の状況

- 国際統一基準行の自己資本比率は、前年同期に比べ低下。

- 国内基準行の自己資本比率は、前年同期に比べ上昇。

(国際統一基準行：4行)

(国内基準行：17行)

	3年3月期	4年3月期	前年同期比
総自己資本比率	13.82%	13.01%	▲0.81ポイント
Tier1比率	13.02%	12.41%	▲0.61ポイント
普通株式等Tier1比率	13.02%	12.41%	▲0.61ポイント

	3年3月期	4年3月期	前年同期比
自己資本比率	10.20%	10.25%	+0.05ポイント

(注1) 管内地域銀行の集計対象は21行(地方銀行12行、第二地方銀行8行及び埼玉りそな銀行)。2年3月期は22行。

(注2) 計数は単体ベース。

(注3) 今後、各行の精査等の中で変動し得る。

【お問い合わせ先】
関東財務局理財部 金融監督第1課
TEL 048-600-1145

管内信用金庫の令和4年3月期決算の概要【速報集計値】

1. 損益の状況

- 令和4年3月期の当期純利益は、資金利益の増加のほか、与信関係費用の減少等により、前年同期に比べ28.75%の増益。

(単位：億円)

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比	
				増減額	増減率
業務粗利益	6,204	6,209	6,337	+127	+2.05%
資金利益	5,864	6,012	6,076	+63	+1.05%
役務取引等利益	275	265	253	▲12	▲4.75%
債券等関係損益	100	▲100	▲34	+66	+65.95%
うち、債券等償却(※)	▲6	▲33	0	+33	+100.00%
経費(※)	▲4,868	▲4,787	▲4,707	+80	+1.67%
実質業務純益	1,335	1,422	1,629	+207	+14.59%
コア業務純益	1,234	1,522	1,664	+141	+9.29%
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1,142	1,391	1,595	+204	+14.71%
与信関係費用(※)	▲426	▲489	▲410	+78	+16.01%
株式等関係損益	22	123	92	▲31	▲25.56%
うち、株式等償却(※)	▲21	▲2	▲2	▲0	▲12.85%
当期純利益	646	803	1,034	+231	+28.75%

※ 債券等償却、経費、与信関係費用及び株式等償却については、正の値は益を、負の値は損を表す。

(参考)

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比	
				増減額	増減率
預金(末残)	52.4兆円	56.7兆円	57.9兆円	+1.2兆円	+2.12%
貸出金(末残)	27.3兆円	29.7兆円	29.8兆円	+0.0兆円	+0.07%

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は前年同期に比べ増加し、不良債権比率も上昇。

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比
不良債権額	10,364億円	10,850億円	11,468億円	+618億円
不良債権比率	3.75%	3.62%	3.82%	+0.20ポイント

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は前年同期に比べ上昇。

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比
自己資本比率	10.08%	10.50%	10.68%	+0.18ポイント

(注1) 管内信用金庫の集計対象は72金庫。

(注2) 計数は単体ベース。

(注3) 今後、各金庫の精査等の中で変動し得る。

【お問い合わせ先】

関東財務局理財部 金融監督第2課

TEL 048-600-1148

管内信用組合の令和4年3月期決算の概要【速報集計値】

1. 損益の状況

- 令和4年3月期の当期純利益は、資金利益や債券等関係損益の増加のほか、与信関係費用の減少等により、前年同期に比べ31.81%の増益。

(単位：億円)

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比	
				増減額	増減率
業務粗利益	1,229	1,204	1,290	+86	+7.17%
資金利益	1,173	1,204	1,233	+28	+2.35%
役務取引等利益	▲15	▲10	▲4	+6	+58.11%
債券等関係損益	59	2	52	+50	+2,510.51%
うち、債券等償却(※)	▲5	▲52	▲0	+52	+98.72%
経費(※)	▲919	▲907	▲907	▲0	▲0.01%
実質業務純益	309	296	383	+86	+29.06%
コア業務純益	250	294	330	+35	+12.19%
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	240	283	327	+43	+15.53%
与信関係費用(※)	▲175	▲139	▲103	+35	+25.58%
株式等関係損益	▲4	30	34	+4	+13.51%
うち、株式等償却(※)	▲9	▲0	▲1	▲0	▲349.99%
当期純利益	140	171	225	+54	+31.81%

※ 債券等償却、経費、与信関係費用及び株式等償却については、正の値は益を、負の値は損を表す。

(参考)

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比	
				増減額	増減率
預金(末残)	9.1兆円	9.7兆円	9.9兆円	+0.1兆円	+2.00%
貸出金(末残)	4.7兆円	5.0兆円	5.1兆円	+0.1兆円	+2.12%

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は前年同期に比べ増加、不良債権比率は低下。

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比
不良債権額	2,011億円	1,941億円	1,963億円	+22億円
不良債権比率	4.24%	3.81%	3.77%	▲0.04ポイント

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は前年同期に比べ上昇。

	2年3月期	3年3月期	4年3月期	前年同期比
自己資本比率	11.16%	11.07%	11.15%	+0.08ポイント

(注1) 管内信用組合の集計対象は51組合。

(注2) 計数は単体ベース。

(注3) 今後、各組合の精査等の中で変動し得る。

【お問い合わせ先】

関東財務局理財部 金融監督第3課
TEL 048-600-1254